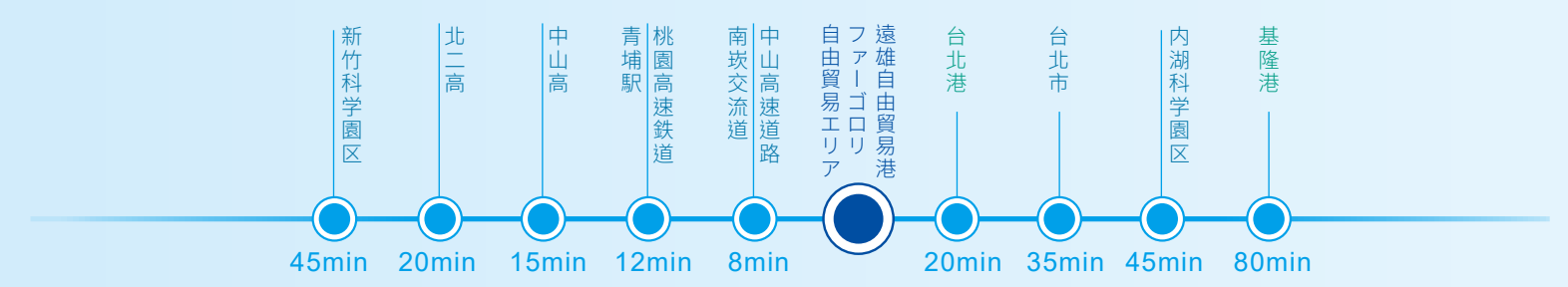


絶好のロケーション
国の重要な玄関口
二つの港が利益をもたらす



LEAD TAIWAN TO THE WORLD



総開発面積 4,564 ヘクタールを超える桃園空港都市計画では、次の空港都市特区を建設します。

機 場 園 区
(中心エリア)
新自由貿易港区

港区の利便性及び優遇措置により、多くの国内外企業の進出を誘致することで、貨物量の増加を促します。さらに重要なことは、国内産業の転換を支援することにより付加価値を高め、海外市場を開拓することです。

第3ターミナル、第3滑走路、新貨物運送园区

桃園国際空港は、国際物流オペレーションにおいて有利な場所に位置し、アジア太平洋の都市を結ぶ核心戦略の場となっています。「桃園空港都市計画」では、都市計画を通じて空港周辺の土地利用について再調整を行い、新たなターミナル、滑走路を建設することで空港の成長性を維持し、桃園国際空港の競争力を高めます。また、桃園全体の発展を促進し、台湾の産業転換及び国際化を先導します。

(周辺エリア)
産業専用区域、生活機能区域

桃園空港の地理的位置及び桃園市現有の産業構造に、新竹、台北における既存の産業モデルを組み合わせることで、航空整備、ロジスティクス、グリーンエネルギー産業、スマートカー、バイオメディカル、クラウド産業を呼び込み、これにより産業集積による経済利益を創出します。また、産業専用地区の設定を通じ、産業が必要とする設備をあらかじめ設置することで、都市の競争力を高めます。

遠雄自由貿易港区

空運物流を主として、エアカーゴ代理サービス、生鮮品急送、コールドチェーン及び自由貿易港区等の多様なサービスを展開します。

開発概要

自由貿易港区には、企業 34 社がすでに進出しており、そのうちの 18 社は多国籍企業、4 社は台湾回帰企業となっています。また、7 社の外国営利事業者は免税証明を取得しており、海外の荷主に対して営利事業所得税の免税優遇措置が適用されます。台湾の産業構造の調整に応じ、将来において海運、空運を組み合わせ、輸送ニーズの統合を行い、物流効率を融合させることで、多様な機能を持つ統合型自由貿易港となり、アジア太平洋における経済貿易の要となります。

港区紹介

土地面積：45 ヘクタール
床面積：25 万坪
エリア内の特徴：エリア内関税免除経済貿易特区国内関税領地外、エアカーゴターミナルと自由貿易エリアを兼ね合います。
優遇政策：審査免除、検査免除、税金免除
創出就業人口：10,000 人以上
貨物輸送目標量：100 万トン以上

全国5大唯一

- 海・陸・空すべての輸送、審査免除・検査免除・税金免除
- 全プロセスにおける専門的評価、証書取得申請アドバイス
- 付加価値を有する貿易物流、24 時間作業
- メーカー自主管理、税関リモート管理
- 全エリア開発済み、生活機能完備

接待会館 桃園市大园区航翔路 9 号 C 棟 1 階
専用ダイヤル +886-3-393-8555
www.ftz.com.tw



遠雄自由貿易港区
協力して未来を創造する

